ECH

新人研修のご案内

プロジェクトの成果は人材の質で決まります。
ECHは責任意識共有しお客様の課題解決に真剣に取り組むコンサルタント集団です。

株式会社 ＥＣＨ

(c) 2014-2021 ECH Co.,Ltd. All Rights Reserved.

ECH新人研修の目的

ー新入社員教育の実施において、各社自社研修が難しい中、
弊社の新入社員研修に参加いただく形で教育を提供します。

ーカリキュラム内容は以下を目的としています。

・ABAP開発技術者として即戦力を身に着ける。
・課題発表を通じてプレゼンテーション力を強化する。
・主要コンポーネント概要を通じてSAPの全体像を理解。また
コンサルタントを目指すための足掛りとする。

・・・・・計 23日間
（ABAP研修19日、ERPコンポーネント概要4日）

※受講にあたりノートPCは各自持参頂けますよう
お願い致します。

コースの概要

- コース名　　新人研修
- 実施期間　　平日　23日間
- 会場　　東京都港区芝5-31-10　サンシャインビル7F
  株式会社　ECH　(リモート講義可※)
- テキスト　　弊社オリジナル教材
- その他　　SAP実機を使った実習あり
  講義後実習課題出題(19時までサポートあり)
  さらに毎週、追加の課題あり(希望者向け)
  研修期間中自宅でSAPを使用した実習可能

※ネットワーク接続が不安定ですと、SAPへの接続が頻繁に切れて支障が出ます。安定した接続の確保をお願い致します。

コースの特徴

- プロジェクト現場で必要な知識を網羅したカリキュラムです。
- ABAP技術のみにとどまらず、SAP ERPコンサルタントを目指すに必要な業務知識、コンポーネント概要知識、およびコミュニケーションスキルを身につけていただきます。
- カリキュラムを単純に行うだけでなく、演習を通して、確実にスキルを身につけていただきます。
- さらに希望者には、追加課題(任意)を出しますので、約一か月の研修期間集中で効率的なスキルアップが望めます。
- 講習終盤、講師から今までのカリキュラムの中から課題を出します。
  この発表を通して、プレゼンテーションスキルを身につけていただきます。
- 研修終了後、受講者ごとに受講姿勢・改善点・総評を記載した研修報告書、日報(本人記載で貴社管理者と共有)、上記の課題発表資料をお送りいたします。
- 当カリキュラムや講習内容はABAP開発経験者が考えたカリキュラムです。

当新人研修における報告書類

ABAP新人研修の日報

受講者は毎日エクセルの日報ファイルにその日の分を追記して頂き、毎日講師陣にメールして頂きます。
この日報は、ABAP新人研修の全カリキュラムが終了後、各会社の担当者様にメールで送らせて頂きます。
日報をメールで提出いただく際、ccに貴社管理者を追加いただくことも可能です。
希望される場合は貴社にて受講者に指示ください。

ABAP新人研修終了後のご報告内容　（研修終了後作成に2,3日ください）

ABAP新人研修の全カリキュラムが終了後、以下の3点を各会社の担当者様にメールで送らせて頂きます。

・受講生が作成された日報
・受講生が作成された、最終日のプレゼンテーション資料
・受講生のプログラムに対するチェック結果（講師が作成）
　なおチェック結果には、以下のような項目が含まれます。
　・出欠
　・受講中の態度に問題がないかどうか
　・変数などは命名規則に従っているか
　・ソースコードのコメントは適切か
　・ソースコードの体裁（インデント等）は適切か
　・その他、講師からの指摘内容、今後のアドバイス等

コース詳細（ABAP）

- ABAP基礎
- オープンSQLを使ったデータベース更新
- Dynproプログラミングの概要
- ABAPディクショナリの紹介
- オブジェクト指向プログラミングの簡単な紹介
- 総合演習

※レポートプログラムの習得を重視します。

SAP ABAPプログラミング　研修　計19日間

日数	表題	内容	開始時間	終了時間	時間数
	ABAPプログラミング基礎				
1日目	SAP概要	SAP概要についての理解	9:30	12:00	2.5
		SAP GUIの基本的な操作			
	ABAPワークベンチ基礎	ABAPエディタの基本的な操作	13:00	18:00	5.0
		リポジトリブラウザの基本的な操作			
		パッケージと移送についての理解			
		プログラムのトランザクションコードへの割り当て			
2日目	ABAPディクショナリ基礎	ABAPディクショナリの使用方法の理解	9:30	12:00	2.5
		テーブル、データエレメント、ドメインの作成			
	基礎的なABAP命令	プログラムの構造の理解	13:00	18:00	5.0
		基礎的なプログラムの命令の理解			
		簡単なプログラムの作成			
3日目	選択画面定義	選択画面を使用したプログラムの作成	9:30	12:00	2.5
		メッセージの出力			
		バリアントの作成			
	モジュール化	冗長を省いたプログラム作成技術の習得	13:00	18:00	5.0
		読みやすいプログラム作成技術の習得			
4日目	内部テーブル	構造と内部テーブルを使用したプログラミング	9:30	12:00	2.5
	オープンSQLを使ったデータベース読込	SQLによるデータベースの読み込み	13:00	18:00	5.0
5日目	繰返し処理と判定分岐	単純なデータの内部処理	9:30	18:00	7.5
	ABAPプログラミング応用				
6日目	フィールドシンボル	フィールドシンボルを使用したプログミング	9:30	12:00	2.5
	他プログラムの呼出	他プログラムの実行	13:00	18:00	5.0
		メモリを使用したデータの引き渡し			

終了時間について：講義は17:30、当日の課題実習終了が18:00です。19時まで講師によるサポートあり

SAP ABAPプログラミング　研修　計19日間

日数	表題	内容	開始時間	終了時間	時間数
	ABAPプログラミング応用				
7日目	ABAP OpenSQL詳細	内部テーブルによるデータベース読み込み	9:30	12:00	2.5
		関数によるデータベース読み込み			
		結合によるデータベース読み込み			
	動的テーブル検索	動的SQLによるデータベース読み込み	13:00	18:00	5.0
8日目	汎用モジュール	汎用モジュールの作成と呼び出し	9:30	18:00	7.5
9日目	オープンSQLによるデータベース更新	オープンSQLを使ったデータベース更新	9:30	18:00	7.5
		データベースのCOMMITとROLLBACKの理解			
		データベースロックの理解			
		データベース更新タイミングの理解			
10日目	ファイル操作	サーバファイルアップロード・ダウンロード	9:30	12:00	2.5
		ローカルファイルアップロード・ダウンロード	13:00	18:00	5.0
11日目	バッチインプット・BAPI	バッチインプットを使用したプログラミング	9:30	12:00	2.5
		BAPIの使用方法の理解	13:00	18:00	5.0
12日目	ALV帳票	ALVを使用した一覧の表示	9:30	12:00	2.5
		専用の構造を使用したALVの作成	13:00	18:00	5.0
		ALVレイアウト設定			
	Dynproプログラミングの概要				
13日目	Dynproプログラミングの概要	基本的なDynproプログラムの作成	9:30	18:00	7.5
14日目	Dynproプログラミングの概要2	テーブルコントロールを使用したDynproの作成	9:30	18:00	7.5

終了時間について：講義は17:30、当日の課題実習終了が18:00です。19時まで講師によるサポートあり

SAP ABAPプログラミング　研修　計19日間

日数	表題	内容	開始時間	終了時間	時間数
	SAP標準ソフトウェアの拡張とパフォーマンス分析				
15日目	SAP標準ソフトウェアの拡張	SAP標準機能の拡張方法についての理解	9:30	12:00	2.5
	プログラム分析ツール	拡張構文チェックを使用したプログラム分析	13:00	18:00	5.0
		コードインスペクタを使用したプログラム分析			
	パフォーマンス分析	SQLトレースを使用したプログラムの分析			
		実行時間分析を使用したプログラムの分析			
	ABAPディクショナリの紹介				
16日目	二次索引、ビュー、検索ヘルプ	索引を使用したDBアクセスの方法の理解	9:30	12:00	2.5
		入力チェック機能の理解			
		テーブル定義の変更方法の理解			
		ビューおよび更新ビューの作成			
		検索ヘルプの作成			
	オブジェクト指向プログラミングの紹介				
	オブジェクト指向プログラミングの紹介	オブジェクト指向プログラミングの理解	13:00	14:00	1.0
	テスト				
	テストについて、および演習の続き	プログラム作成後のテストの流れ	14:00	18:00	4.0
		演習の続き			
日数	表題	内容	開始時間	終了時間	時間数
	総合演習				
17日目	総合演習①	処理概要説明	9:30	12:00	2.5
		総合演習実施	13:00	18:00	5.0
18日目	総合演習②	総合演習実施	9:30	12:00	2.5
		演習発表用の資料作成	13:00	18:00	5.0
19日目	総合演習③	総合演習発表	9:30	12:00	2.5
		総合演習発表	13:00	18:00	5.0

終了時間について：講義は17:30、当日の課題実習終了が18:00です。19時まで講師によるサポートあり

SAP ERPコンサルタントを目指せ!
主要コンポーネント概要（4日間）

- ERPを使った業務システム全般を理解するために、購買・在庫・生産・販売・財務会計、管理会計と、広くSAP ERP の全体像を理解する内容です。
- SAP ERPコンサルタントが実践で行うインプリメンテーション、最低限必要な業務、標準機能知識を習得します。

- コース内容
  - (1) 在庫購買管理　概要
  - (2) 販売管理　概要
  - (3) 生産管理　概要
  - (4) 財務会計　概要
  - (5) 管理会計　概要

- SAP ERPコンサルタントを目指すにあたり基礎的な知識が身に付きます。
- 当講義を受ける前に簿記3級レベルの学習をしておくとさらに理解が深まります。
  受講者の方に事前学習を推奨いただけると助かります。

主要コンポーネント概要　計4日間

日数	表題	内容	開始時間	終了時間	時間数
1日目	在庫/購買管理	購買管理プロセス	9:30	12:00	2.5
		①購買依頼			
		②購買発注			
		③入庫			
		④請求書照合			
		在庫管理プロセス			
		①保管場所間転送			
		②プラント間転送			
		在庫購買管理の組織構造	13:00	18:00	5.0
		在庫購買管理のマスタデータ			
		①仕入先マスタ			
		②品目マスタ			
		③購買情報マスタ			
2日目	販売管理	販売管理プロセス	9:30	12:00	2.5
		①受注			
		②出荷			
		③請求			
		販売管理の組織構造	13:00	18:00	5.0
		販売管理のマスタデータ			
		①得意先マスタ			
		②品目マスタ			
		③得意先品目情報レコード			
		④条件マスタ			

終了時間について：講義は17:30、当日の課題実習終了が18:00です。19時まで講師によるサポートあり

主要コンポーネント概要　計4日間

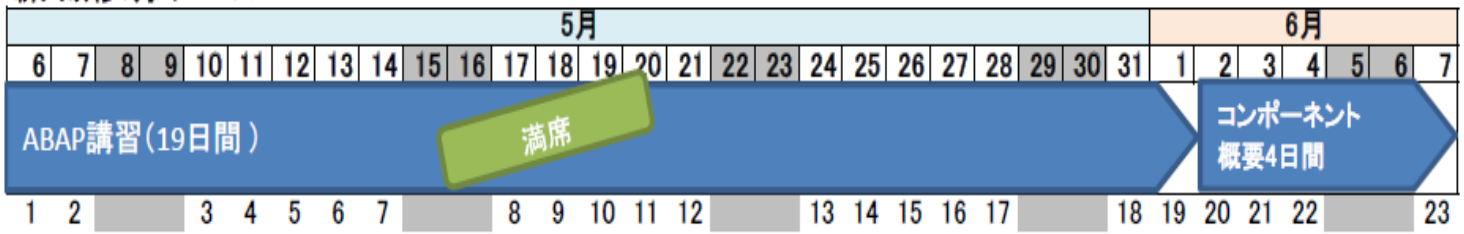
日数	表題	内容	開始時間	終了時間	時間数
3日目	生産管理	生産管理プロセス	9:30	12:00	2.5
		①製造指図発行			
		②原料払出			
		③作業報告			
		④完成品入庫			
		生産管理のマスタデータ			
		①品目マスタ			
		②BOM			
		③作業区			
		④作業手順			
		⑤製造バージョン			
	管理会計	標準原価積上			
		決済プロセス	13:00	18:00	5.0
		①仕掛品計算			
		②差異計算			
		③実績決済			
4日目	財務会計	財務会計プロセス	9:30	12:00	2.5
		①債権/債務伝票転記			
		②一般伝票転記			
		財務会計組織構造およびマスタ			
		①会社コード			
		②利益センタ			
		③セグメント			
		④勘定コードマスタ			
		⑤ビジネスパートナーマスタ(得意先/仕入先)			
	管理会計	管理会計の組織構造	13:00	18:00	5.0
		管理会計のマスタデータ			
		①原価センタ			
		②原価要素			
		③活動タイプ			
		実績転記			

※カリキュラムは受講者の習熟度に合わせて一部変更することがあります。

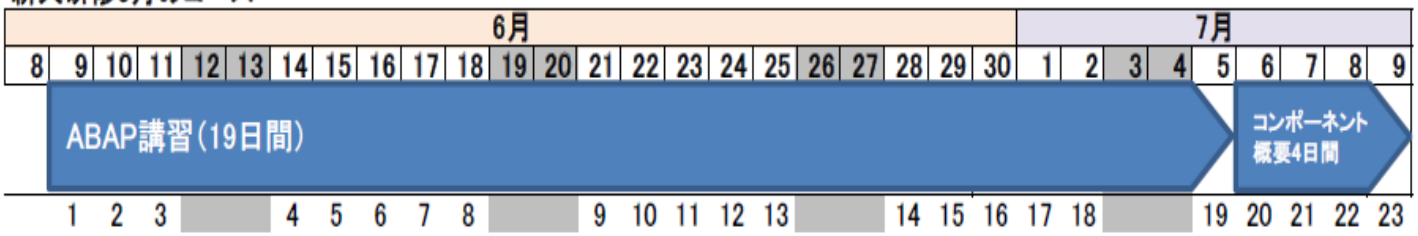
2021 新人研修スケジュール

土日祝日

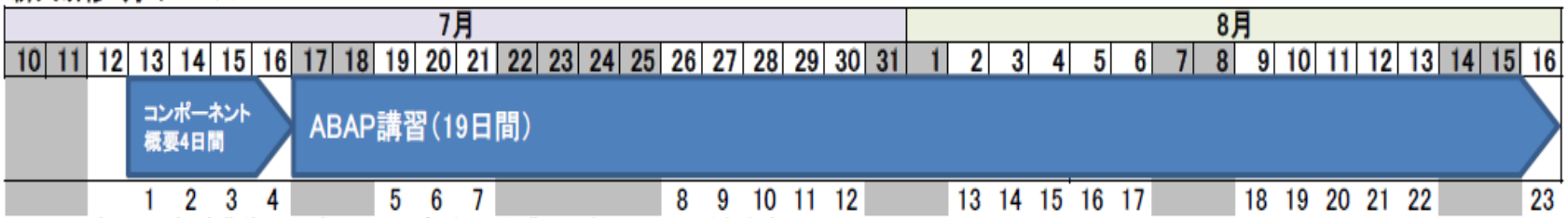
新人研修5月のコース



新人研修6月のコース

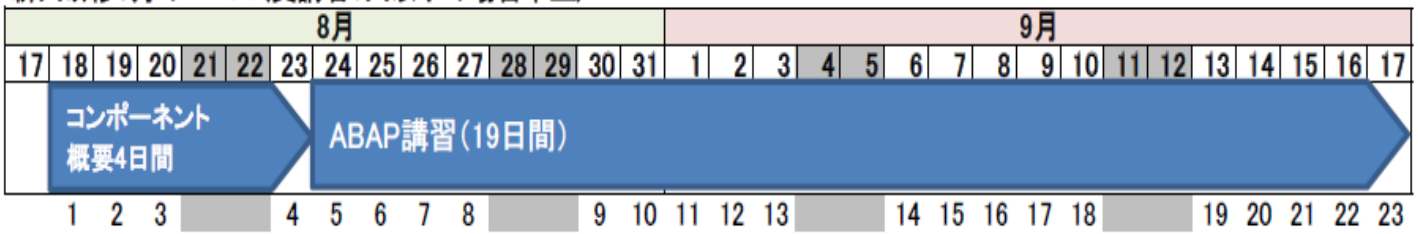


新人研修7月のコース



※8/9は祝日ですが講義スケジュールの都合上受講日とさせていただきます。

新人研修8月のコース（受講者3人以下の場合中止）



研修参加費　38万5千円/一人（税抜35万円）

なお後述に当費用に対する負担金を大幅に削減できる
助成金活用のご案内を添付しております。

問い合わせ先

株式会社　ECH

- 〒108-0014　東京都港区芝5-31-10　サンシャインビル7F
- TEL:03-6435-2525　FAX:03-4333-7621
- 電子メール　eigyou@echwf.com

カリキュラムにご要望ございましたら、オプションで追加することも可能です。ご相談ください。

SAP system for this training is provided by following service.

https://idesremote.com/

人材開発支援助成金のご案内（特定訓練コース）

（一般的な中小企業を一例として記載しておりますので必ずしもこのとおりに支給されるわけではありません。必ず以下リンクページご確認願います）

引　用

厚生労働省　人材開発支援助成金活用のご案内

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

新人研修の助成金支給の流れ

株式会社　ECH

各種研修
ご提供

受講料金お支払い

お客様

助成金申請

助成金支給

都道府県労働局
（一部ハローワークでも対応）

注意事項
助成金の受給は適正な労務管理が必要な為、必ずしも支給が保障されているものではありません。また本資料はすべての支給条件を満たした場合の本研修に対しての支給例を記載しているにすぎませんので、実際に申請される際には、管轄の窓口にて詳細をご確認ください。

ECHが研修実施、その費用が政府からの助成金として貴社に振り込まれます。

人材開発支援助成金を活用できる事業主の条件

■雇用保険適用事業所の事業主であること

■労働組合などの意見を聴いて、事業内職業能力開発計画およびこれに基づく年間職業能力開発計画を作成し、その計画の内容を労働者に周知していること

■職業能力開発推進者を専任していること

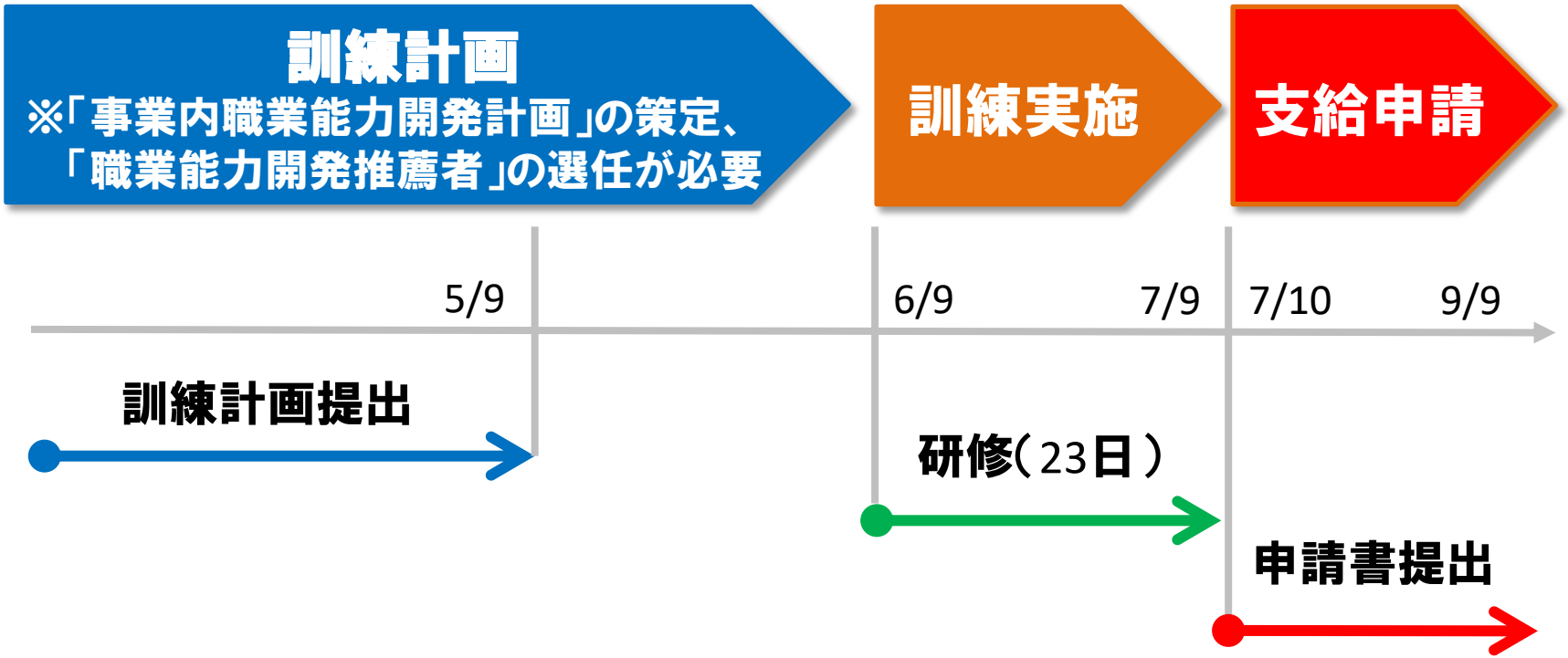
■年間職業能力開発計画または制度導入適用計画届の提出日の前日から起算して6ヶ月前の日から支給申請書の提出日までの間に、当該計画を実施した事業所において、雇用する被保険者を解雇等事業主都合による理由で一人も離職させていない事業主であること

■従業員に職業訓練などを受けさせている期間中も、所定労働時間労働した場合に支払う通常の賃金の額を支払っていること

■支給対象経費を事業主が全額負担していること

■それぞれのコースの訓練実施計画届を作成していること

人材開発支援助成金受給申請の手順例（6月受講の場合）



訓練計画は届出事業所の所在地を管轄する労働局に訓練開始日から起算して1ヶ月前までに提出する

例・・・訓練開始日が6月9日の場合、その1か月前の5月9日が訓練開始日の1ヶ月前ということで5月9日までとなります。

※申請書は訓練終了日の翌日から起算して2ヶ月以内の提出が必須です。

人材開発支援助成金
特定訓練コース（若年人材育成訓練）の概要

雇用契約締結後5年以内で35歳未満の若年労働者に対する訓練を実施した場合に助成が受けられる訓練コースです。

■訓練対象者

正社員雇用契約締結後5年以内かつ35歳未満の雇用保険の被保険者
※派遣対象者、有期雇用の契約社員は対象外です。

■基本要件

・off-JTにより実施されていること
（事業主自ら企画・実施する訓練、または教育訓練機関が実施する訓練）
・実訓練時間が10時間以上であること

※off-JTとは・・・（off the Job Training）
通常の業務を離れて行う職業訓練のこと

特定訓練コースの経費助成率引き上げ拡充について

■助成内容

「若者雇用促進法」に基づき、若者の雇用管理の状況などが優良な企業として厚生労働大臣に認定された認定事業主が人材開発支援助成金の「特定訓練コース」を申請した場合、経費助成率が30％から45％へ引き上げられます。（生産性要件満たす場合は60％）

※訓練計画提出時までに認定されている場合に限ります。
　認定企業となるためには、各都道府県労働局へ別途申請が必要です。

若者雇用促進法に基づく認定制度の詳細については、以下のURLをご参照ください。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000100266.html

面倒な職業訓練計画の策定、コンサルティング、労働条件の整備、奨励金の申請の事務については、専門社会保険労務士をご紹介する事も可能です。その際は予め早期にご連絡頂けますようお願い致します。報酬は通常成功報酬型で2割程度です。

特定訓練コースの経費助成金支給額例

■助成内容・・・若年雇用促進法に基づく認定事業主の場合

◆特定訓練コース

off-JT①経費助成・・・訓練に要した経費の45％
訓練時間が100時間以上200時間未満の
場合は上限30万円。
よって当研修経費は35万円×45%＝157,500円

②賃金助成・・・受講者1人1時間当たり760円
（760円×172.5h＝131,100円）
合計（①＋②）で288,600円

※さらに生産性要件を満たす場合、助成率が45%から60%に割増、賃金助成も960円/時に増額されます。詳細は以下のパンフレットをご確認ください。
https://www.mhlw.go.jp/content/000759761.pdf
上記は令和3年4月1日時点の資料です。最新情報は厚生労働省 人材開発支援助成金をご確認ください。

※厚生労働省　事業主の方のための雇用関係助成金
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

上記はあくまでも一例での概算であり、各企業ごと当助成の対象かどうか、上記助成額が適用されるか異なります。貴社にて助成金制度はご確認ください。